

山梨学院大学孔子学院創立5周年記念

孔子学院の日 記念イベント

敦煌仏画の世界展



開催日 **【入場無料】**

2024年

一般公開 **11月9日(土)~10日(日)**

11月9日(土)10:00~ オープニングセレモニー

『中国の獅子舞 演舞披露!』

学内限定公開日 11月11日(月)

開催時間

10:00~17:00

会場

山梨学院大学孔子学院棟1F 特設展示会場



敦煌仏画 『祈福呈祥』

★ご来場いただいた方には、素敵なプレゼントをご用意しております。
(来場者プレゼントは、なくなり次第終了となります)



山梨学院大学孔子学院
Confucius Institute at Yamanashi Gakuin University

山梨学院大学孔子学院創立5周年記念

孔子学院の日 記念イベント

敦煌仏画の世界展

今回、山梨学院大学孔子学院では、創立5周年記念の年の「孔子学院の日」のイベントとして、現代中国の仏画美術を代表する画家である 湯黎健 氏 をお迎えし、敦煌仏画をモチーフにした『祈福呈祥』を含む14点の仏画を展示いたします。どうぞ敦煌仏画の世界をご堪能ください！

※敦煌の仏画は、中国のシルクロード沿いにある敦煌の莫高窟(ぼくこうくつ)という仏教洞窟に描かれた壁画です。これらの仏画は、4世紀から14世紀にわたる千年以上の間に制作され、仏教の教えや修行の様子、神々や菩薩の姿が生き生きと描かれています。また、シルクロードの交易によって様々な文化や芸術が融合し、インドや西域の影響を受けた独自の美術スタイルが発展しました。色彩豊かで繊細な表現が特徴で、仏教美術の貴重な遺産とされています。



湯黎健氏(右)と平山郁夫氏(左)

プロフィール

湯黎健(TANG LIJIAN)

日本画家の大家である平山郁夫氏の弟子であり、中国仏画美術の代表的な人物の一人。

1962年生まれ。中国絵画の大家である劉海粟氏や陸儼少氏に師事。代表作は「恒」シリーズ、「大自在」シリーズ、「祈福呈祥」シリーズ、そして「吉祥天女」シリーズ。近年、習得した多様な絵画技法を用いて、西洋絵画の色彩と伝統的な中国画の技法や材料を組み合わせた新しい画種である「宣紙油絵」の研究と改革に取り組み、独自の芸術的特色を確立。

現代中国の仏画美術を代表する人物の一人。これまでに日本、上海、香港などで絵画展を開催し、テレビや新聞雑誌などで特集されている。美術館や博物館、国際的に著名な人物に作品が所蔵されており、アメリカ、日本、東南アジアで高く評価。著書に『湯黎健敦煌仏画集』がある。

中国の獅子舞の演舞を披露！

11/9(土)10:00と14:00の2回。
中国の伝統芸能『獅子舞の演舞』を披露します！
どうぞお楽しみに!!



【敦煌仏画の世界展に関するお問合せ】

山梨学院大学孔子学院(山梨学院大学66号館)

〒400-8575 山梨県甲府市酒折2-4-5

TEL 055-224-1270 / FAX055-224-1281

E-mail:yg-kongzi@c2c.ac.jp

